

ご使用上の注意

⚠ 高電圧回路が入っていますので、絶対に分解しないで下さい。分解すると感電することがあります。

⚠ 近距離で人の眼に向けてフラッシュを使わないで下さい。網膜を損傷する場合があります。

⚠ 電源が入った状態でコンタクトピンに触って安全スイッチを押さないで下さい。

⚠ 近距離で皮膚または着衣に向けてフラッシュを使用しないで下さい。フラッシュランプは高温なのでやけどを負うこともあります。

バッテリーに関するご注意

⚠ 電源は必ず1.5Vアルカリバッテリー(単3電池)をご使用下さい。温度が上昇して発火することもあるのでリチャージャブルバッテリーは使わないで下さい。

⚠ マイナス以下の温度ではバッテリー性能が落ちます。極端な低温下に放置しないで下さい。

⚠ 本機を水中に落としたり、異物が入った場合、すぐにバッテリーを取出して下さい。そのまま放置すると熱を帯びて発火する場合があります。

⚠ 使用済みバッテリーを火に投じしないで下さい。また、分解したりショートしたバッテリー、熱せられたバッテリーなどは災害や怪我を引き起こすことがあります。

⚠ 幼児の手の届くところにバッテリーを放置しないで下さい。誤って飲み込んでしまった場合は速やかに医師に相談して下さい。

⚠ 熱を帯びる、煙が出る、焼ける匂いがあるなどの異常が認められた場合はすぐにバッテリーを取り出して下さい。そのまま放置すると発火や、やけどを負う場合があります。

8 仕様

ガイドナンバー	7
電源(別売)	単3アルカリ電池(AA)
推奨距離	約4~5m
サイズ	105x118x62mm (幅x高さx奥行)
重量	80g(バッテリー含まず)



ミノックス日本総代理店
株式会社駒村商会
〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町3-2-4駒村ビル
TEL.03-3639-3351 FAX.03-3808-0116
www.komamura.co.jp

9 保管と清掃

清掃について

- シンナーやアルコールなどの溶剤を使って清掃しないで下さい。
- ブローで埃を飛ばし、シリコンクロスで清掃して下さい。

保管について

- 車の中などの高温になる場所や高湿度の場所に長時間放置しないで下さい。
- 長期間お使いにならない場合は、高温高湿にさらされる場所に保管しないで下さい。
- ナフタリンなどを使った戸棚に保管しないで下さい。ガスが悪影響を及ぼし、保証が適用できなくなることがあります。
- 長期間お使いにならない場合は、バッテリーを取り出して下さい。放置すると、液がもれて本機に損傷を与える場合があります。

MINOX

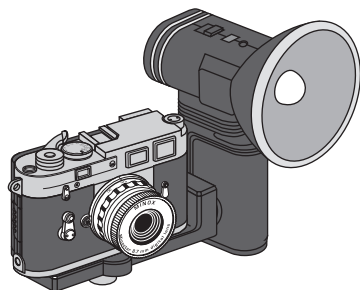
GERMANY

ミノックス・DCC ライカM3用ストロボ

取扱説明書

1 はじめに

この度は「MINOX DCCライカM3用ストロボ」をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。
このフラッシュは、MINOX DCCライカM3用です。ご使用になる前にこの説明書をよくお読み下さい。



2 安全にお使いいただくために

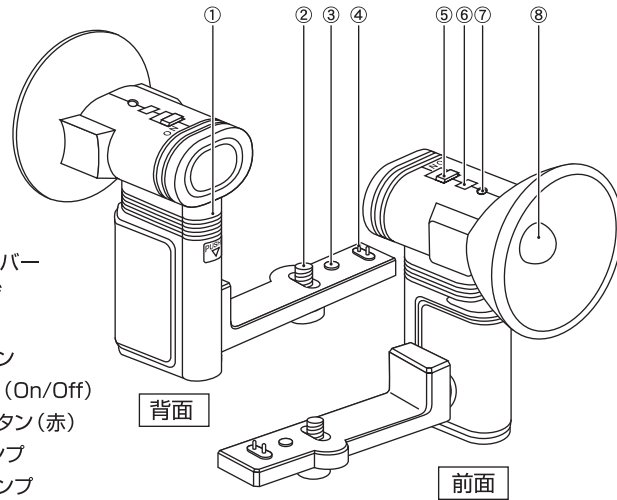
- ※本製品と関連製品は撮影以外の目的に使用しないで下さい。
- ※ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。
- ※本製品は精密機器です。水につけたり、落としたり物にぶつけたりしないで下さい。
- ※不適切な取扱いによる機能障害は保証の対象外となります。

⚠ 誤った使い方をすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を警告示しています。

⚠ 誤った使い方をすると、人が障害を負う危険や機器の物理的損傷の可能性のある内容を示しています。

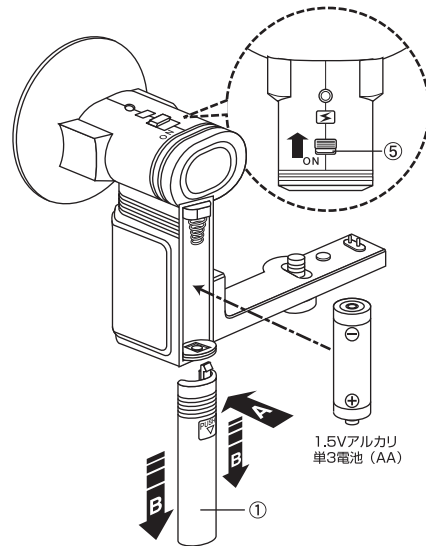
3 各部の名称

- ① バッテリーカバー
- ② 取り付けネジ
- ③ 安全スイッチ
- ④ コンタクトピン
- ⑤ 電源スイッチ (On/Off)
- ⑥ フラッシュボタン (赤)
- ⑦ 準備完了ランプ
- ⑧ フラッシュランプ



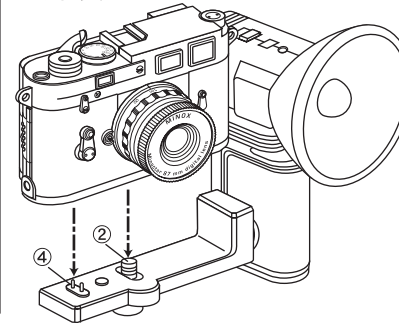
4 バッテリーの挿入方法

- ① 電源スイッチ⑤がOFFになっていることを確認して下さい。
- ② バッテリー・カバー①に人差し指を置いて、「PUSH」マークの上を矢印Aの方向に軽く押しながら、矢印Bの方向に引くとカバーが開きます。
- ③ 1.5VアルカリバッテリーAA (単3電池) を挿入する際は、プラス (+) とマイナス (-) の極性を正しく入れて下さい。
- ④ バッテリー・カバーをバッテリー収納部に向けて押してバッテリー収納部を閉じて下さい。



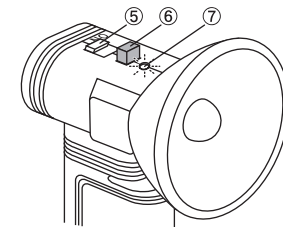
5 カメラへの取付け方

- ① カメラ・フラッシュ共電源スイッチ⑤をOFFにします。
- ② カメラ底部の接点に、フラッシュのコンタクトピン④が入るように、カメラの三脚穴にフラッシュの取付ネジ②を装着します。



6 ストロボ撮影

- ① フラッシュの電源スイッチ⑤を後ろに押しして準備完了ランプ⑦が点滅するのを待ちます。
- ② 電源スイッチをONにすると、フラッシュボタン (赤) ⑥が上がります。
- ③ 電源スイッチを入れて15秒以内に撮影準備完了ランプが点灯しない場合はバッテリーを交換して下さい。



7 このストロボに関して

推奨フラッシュ距離について
最適の露出を得るためには、被写体が推奨フラッシュ距離範囲内にある必要があります。

- フラッシュの推奨距離：約4~5m

※このフラッシュ距離を大きく外れると露出アンダーやオーバーになる場合があります。

ストロボのご使用について

- 連続撮影する場合、準備完了ランプが点灯していることをご確認下さい。
- このストロボを使用する際にはカメラ側の設定が必要です。設定方法は手持ちのDCCライカ M3カメラのマニュアルをご参照下さい。

●このストロボは強制発光はできません。明るい、ストロボを必要としない環境下では発光しません。

●このストロボ購入後、最初に使う際は、充電までに時間がかかる場合がありますが、これは使用を続けることで解消されます。

⚠️ ご注意

- ※フラッシュの電源を切るには、電源スイッチを前に押します。電源を切るためにフラッシュボタン (赤) を押さないで下さい。
- ※このフラッシュは自動的に電源を切ることはありません。使わない場合は電源スイッチをOFFにして下さい。忘れるとバッテリーを使い切ってしまう。